

パト連協総会、徳島市で開催された
懇親会での阿波おどりに感激！

總會は、志水副会長の司會で始まり、一戸副会長が總會宣言をし次第にそつて進められた。

会長挨拶では「南国徳島へスキーバトリールを志した仲間が北国から西国から参集され有り難うございました。会長へ挨拶されて以来、本部機構を始め県支部の組織育成など多くの問題が有りまゐりました。組織は徐々に進んでおりますが、テンボが遅いと言わざるを得ません。しかし、總會等を機に支部結成や地区幹事も選出して来ました。東北では、ブロック会議を開き意見交換を行つています。山形の交流会・今回の安全対策フォーラム等會員の創意工夫でバトリールも更に飛躍したいと思ひます」と挨拶。

地元徳島県スキー連盟

◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆

公認スキーバトリ連絡協議会第二十九回総会が平成十二年九月二日徳島市阿波観光ホテルで開催された。当日は、総会前にススキー安全対策フォーラムが開催され徳島県内のスキー場事情、整形外科医からの講演を行い夕方からは、懇親・交流会で地元の講演おどりが披露された。

◆ ◆ ◆ ◆ ◆

安全フォーラムも同時開催

から、北代会長より祝辞
(別記)を頂きました。

徳島県スキー連盟会長北代会長より祝辞

全国の皆さんようにこそ徳島へいらっしゃいました。徳島は、瀬戸大橋が開通しまして、四国の島から本州の半島になりました。去年は明石海峡大橋が架かりまして、今では神戸と大阪の奥座敷として観光に脚光を浴びています。

今までは冬季国体に行きまずと大体最下位は、徳島が沖縄が高知かと相場は決まっておりました。しかし、このところスキー熱が高まりまして、県の方でも剣山にスキー場を開設しまして人工降雪機や道路などを県費で行っております。

スキー熱が高まると、ルールを守らないスキー・スノーボーダーも増えてきているのも現状です。素晴らしい公認のパトリールの皆様のお力を借り、徳島のスキー熱がルールに沿ったスキーとして発展させて行きたいと思います。パトリール隊の位置付けを行政側にはマスコミ両方に語っていきたい。

今日はお招き頂きまして有り難うございました。

「連盟安全対策部長であります。真鍋政利氏を選びます、真鍋政利氏を選びます。」
平成十三年度事業報告及び決算報告を遠藤常任理事より報告、監査報告を本宮監事より報告し、満場の拍手で承認された。
続いて平成十三年度事業計画（案）を上田理事長に予算（案）を遠藤常任理事から提案された。質問「ネームプレートの作成は会員以外の方でも公パトであれば作ってもらえますか」答「できればえまなつて頂きたい」関連質問「三年以上会費が滞納している方は全額納入しなければだめですか」答「再加入として人会金と今年度からの会費を納入すれば宜しいです」質問「ユニホームとマト作成について」答「マト連協のマークは構いませんが、全日本スキー連盟のマークは所屬県連か

ら伺いを立てて下さい」
「パト連協でユニホー
の作成はしていません」
等々質疑がありました。
その他事項として、①
来年の総会は種々の会
議で岩手県で担当する
事が決まりましたので、
懇親会の席上で会旗の
受け渡しを行います。
②総会出席者で今年度公パ
トに合流された仲間六
名の紹介がありました。
加茂副会長の閉会宣
言で、始めての西日本
プロックでの総会が無
事終了しました。(報告
・遠藤)

深夜まで
続いた交流会

懇親会は、一八時から
徳島県連役員の方々と
交えて、本物の阿波お
どりを観て頂き、阿波
おどり検定会が行われ
ました。最後に次期開
催地岩手県支部の佐藤
安美理事長へ会旗が
手渡されました。

☆☆☆ 総会参加の思いで ☆☆☆
安代町、山本恵子（行男）

全国公認スキーバトロール連絡協議会の総会が9月2～3日徳島県阿波観光ホテルにて開催され、私は、岩手県支部総会に引き続き今回も夫と同行しました。

何しろ四国地方は、初めてなので学生時代の修学旅行に出かける気分であらと準備に取り掛かり、インターネット等で徳島を中心にいろいろ観光ルートを調べました。

当日は、天候にも恵まれ阿波観光ホテルに到着したのは午後3時
過でした。夫は総会に出席し、私は夕方の懇親会までの時間があ
ったので、市内観光に出かけました。夕方6時懇親会会場へ出席する
と、多くの人達が参加し集まっています、本物の阿波踊りを目の前で
実際に見てとても感激しました。阿波踊りは、体力のいる踊りだと
つくづく感じました。皆様の踊りに酔いしれ本当に楽しい一時を過
ごさせて頂き感謝の気持ちで胸一杯です。また、「阿波踊り認定
書」まで頂き本当にありがとうございました。いろんな方々と話し
合え、とても有意義な懇親会でした。

2日目の午前中は観光ツアー「渦の道」を見学し、徳島を後にしました。

初めて西日本地区で全国総会が開催した徳島のスタッフ（特に相澤ドクター夫妻、真鍋卓彦対部長）でもてなしは素晴らしいもので、私の21世紀に残る思い出となりました。

最後に、全国のスキーバトロールの皆様が連携し、スキーヤーが安全で楽しく、楽しめる環境が持続されますことを期待します。



《会旗を引き継ぐ岩手県支部の面々》

公パト研修会に参加を！

《2001年度SAJ日程》

- | | |
|----------------|----------------------------|
| ① 県連主催のバド研修会 | 2000年11月25日~26日(夏油高原スキー場) |
| ② 指導員研修会第一会場 | 2000年12月 8日~10日(平石スキー場) |
| ③ 指導員研修会第二会場 | 2000年12月15日~17日(安比高原スキー場) |
| ④ 準指理論講習会 | 2000年11月19日 (ふれあいランド岩手) |
| ⑤ 準指実技講習会前期 | 2001年 1月27日~28日(網張スキー場) |
| ⑥ 準指実技講習会後期 | 2001年 2月10日~13日(網張スキー場) |
| ⑦ 準指検定会 | 2001年 3月16日~18日(網張スキー場) |
| ◆ バトール検定フック講習会 | 2001年 2月 5日~ 7日(青森・鯨ヶ沢) |
| ◆ バトール検定会 | 2001年 3月 5日~ 7日(青森・鯨ヶ沢) |
| ◆ バトール研修会 | 2001年 3月16日~18日(秋田・田沢湖) |
| ◆ バトール競技会 | 2001年 3月24日~25日(新潟・シラルマ火山) |
| ◆ 指導員検定会 | 2001年 2月23日~25日(宮城・さぼし) |

パート技術競技大会に参加を

会費の納入は、郵便振替で番号は《02360-0-34396》手数料はかかりません。